

死亡叙勲／正六位【地方自治功勞】

故・皆川 静夫 さん(下阿野沢)

皆川さんは、昭和42年に桂村議会議員に初当選。昭和62年から4年間議長を務め、平成7年までの28年間にわたり、地方自治の発展のために尽力されました。また、平成11年4月には春の叙勲で勲五等瑞宝章(地方自治功勞)を授与されました。

今年の8月にご逝去された故・皆川静夫さんの長年の功績を称えて、位階が授与されました。

町内にお住まいの叙勲受章者の方で、広報紙へ掲載のご了解をいただける方は、下記までご連絡ください。
連絡先 まちづくり戦略課 ☎029-288-3111(内線203)

11月6日 停電復旧等の連携に関する協定を締結しました

近年、台風が大型化しており、上陸・通過すると、倒木や飛来物などにより大規模な停電が発生することがあります。そこで、町の防災力強化のため、東京電力パワーグリッド(株)茨城総支社と「災害時における停電復旧の連携等に関する基本協定」を締結しました。この基本協定は、災害時の停電復旧や道路啓開を迅速に行うため、平時から連携体制を構築し、迅速な停電復旧を図るための相互協力等について定めたものです。



▲左：茨城総支社長 武藤悟司さん

11月7日 第5回 城里de落語会が開催されました

町の地域活性化イベント支援事業を活用し、町内在住者が主体となって構成された城里de落語会による『第5回城里de落語会』がコミュニティセンター城里で開催されました。

会場では感染症対策として入場者制限を設け実施されましたが、真打として活躍されている三代目三遊亭とん馬師匠が口演するなど、町民約170人が本格江戸落語を楽しみました。観客からは、「プロの生演技に感動した」などの感想をいただき、大変好評でした。

同落語会会長は、「感染症の収束を願いつつ、これからも落語が町民の楽しみのひとつとなるように、この取り組みを続けていきたい」と話されました。



▲演目「壺算」を口演するとん馬師匠

まちのわだい



MY TOWN NEWS

10月19日 交通信号機・横断歩道の設置を要望しました

町道0207号線と町道1526号線の交差点に、交通信号機と横断歩道の設置を求める要望書を笠間警察署へ提出しました。要望書は、令和2年9月の城里町第3回定例議会において採択された、地元区からの請願を受けたもので、今後、県警察本部へ送られ、設置の可否について審査される予定です。



▲要望箇所：町道0207号線と町道1526号線の交差点

10月23日 平和を誓い、町戦没者追悼式を開催

城里町戦没者追悼式をコミュニティセンター城里において、執り行いました。

式典には、戦没者の遺族など約50名が参列し、全員で黙とうをささげた後、参列者一人ひとりが祭壇に献花し、戦争で尊い命を亡くされた戦没者872名の冥福を祈り、平和への誓いを新たにしました。



10月25日 大物のイノシシを捕獲しました

有害鳥獣捕獲活動の一環として、実施隊15名による有害捕獲を実施したところ、小勝地内において推定130kgと見られる雄のイノシシを捕獲しました。実施隊によると、銃による有害捕獲でこれだけ大きなイノシシを捕獲したことは今までにないそうです。

もし、イノシシと遭遇した時には慌てず物陰や建物の中に避難するなど、安全を確保してください。また、イノシシを刺激するような行為は絶対に行わないでください。



令和2年度「家庭の日」図画・作文コンクール

11月14日(土)、コミュニティセンター城里において、青少年育成城里町民会議が実施した「家庭の日」図画・作文コンクールの表彰式が行われました。

町内の小・中学校から792点(図画の部536点、作文の部256点)の応募があり、審査の結果、27点の優秀作品が選ばれました。式典当日は、小山卓臣会長から賞状と記念品が手渡されました。

今年度の受賞者は次のとおりです。(敬称略)



図画の部（小学生）										作文の部（中学生）							
最 優 秀 賞										最 優 秀 賞							
○佐藤根松	藤本崎	奈蓮友	々生里菜	(七会小1年)	前武篠	田藤田	陽美真	可瑠子	(常北小2年)	中村鯉関	優双悠	那葉芽	(常北中1年)	(常北中2年)	(常北中3年)		
				(七会小3年)					(常北小4年)								
				(常北小5年)					(沢山小4年)								
優 秀 賞										優 秀 賞							
寺添飯入中田	門田村野崎	凜結琉	音萌真陸李平	(桂小1年)	矢ノ千代小	倉澤島土崎門	遙澤武賢はるか華	飛真丸吾はるか凜	(常北小1年)	坪井所知勇侑奈瑠璃	瑞知勇侑奈	樹紗渡花那	(常北中1年)	(桂中1年)	(常北中2年)		
				(桂小2年)					(沢山小3年)				(常北小4年)			(石塚小5年)	(桂小6年)
				(常北小3年)					(常北小4年)				(石塚小5年)			(常北中2年)	(常北中3年)
				(七会小4年)					(常北小4年)				(石塚小5年)			(常北中2年)	(常北中3年)
				(石塚小5年)					(常北小4年)				(石塚小5年)			(常北中2年)	(常北中3年)
				(石塚小6年)					(常北小4年)				(石塚小5年)			(常北中2年)	(常北中3年)

※最優秀賞作品中、○印の3作品を茨城県青少年育成協会主催の絵画・ポスター展に推薦します。

問合せ 教育委員会事務局 ☎029-288-3135

第1回 城里町特産品直売センターかつら(道の駅)移転整備検討委員会が開催されました

県が行う、那珂川大橋の架け替え事業にともなう「道の駅かつら」の移転基本構想および基本計画の策定にあたり、町は城里町特産品直売センターかつら(道の駅)移転整備検討委員会を設置し、10月26日(月)に第1回の検討委員会を開催しました。委員長には茨城大学人文学部社会学部の小原規宏准教授、副委員長には関誠一郎町議会議員が選任されました。

委員会では道の駅の概要や現在の道の駅周辺の関係法令に基づく区域等の説明があり、最後に各委員から道の駅に対する意見交換も行われました。

今後も、「道の駅かつら」の移転基本構想および基本計画の策定について、数回の検討委員会が予定されています。

問合せ まちづくり戦略課 ☎029-353-7040(直通)



ケアレジデンス デイサービス城里 紅葉の貼り絵が展示されました

11月2日(月)から30日(月)まで、城里町役場町民ホールにおいて、「ケアレジデンス デイサービス城里」の利用者である松崎須磨さんを中心に制作された、紅葉の貼り絵が展示されました。見に来られた方々は、美しい紅葉の貼り絵に魅了されていました。



▲写真中央：松崎 須磨さんが貼り絵を制作している様子